

魅力ある学校づくり地域協議会通信

発行 魅力ある学校づくり地域協議会支援会議
宇都宮市教育委員会事務局生涯学習課

1 「魅力ある学校づくり地域協議会情報交換会及び講演会」の報告について

- ・ 標記研修会（市教委、魅力ある学校づくり地域協議会支援会議共催）が、平成 26 年 1 月 30 日に市役所 1 4 階大会議室で、104 名の関係者の方の参加を得て開催されました。
- ・ 当日は、協議会や学校の代表者、地域コーディネーターを対象に、学校運営への参画機能の充実について先進事例を学ぶとともに、各協議会の取組について情報共有し、今後の取組の参考にするための方策について再確認したところです。
- ・ 当日参加された皆様には、研修会を振り返れるよう、また、当日参加できなかった皆様には、今後の活動の参考として、研修会の様子をお知らせします。

第 1 部 講話「学校運営への参画機能の充実

～宇都宮版コミュニティ・スクールによる地域と共にある学校づくり～

常葉大学教職大学院教授 元国立教育政策研究所教育政策・評価研究部長 小松郁夫 氏

- 協議会の活動の意義は、地域全体で子育てが行えるよう、義務教育を地域全体の役割と捉え、良い地域が良い学校を創る視点から、学校と地域が連携を深めることにある。
- 宇都宮版コミュニティ・スクールとして進めている魅力ある学校づくり地域協議会は、①学校と家庭・地域が一体となってより良い教育の実現に向けて取り組み、次代を担う子どもたちの「生きる力」を育成し、健やかな成長を促すとともに、②家庭や地域の教育的ニーズを迅速かつ的確に学校運営に反映させ、保護者や地域住民からの信頼を得、③地域の創意工夫を生かした特色ある学校づくりを進め、学校を含む地域全体を活性化させる機能を持ち合わせている点で、文部科学省が進めるコミュニティ・スクールのねらいと共通している。
- 特に、学校運営への参画機能を充実させるためには、まずは、開かれた学校を実現する必要がある。そのためには、校長の強力なリーダーシップと学校情報の積極的な公開が不可欠である。開かれた学校が進めば、保護者や地域住民も的確な意見を表明することができ、家庭・地域の思いとして教育的ニーズを学校運営に反映させることができる。
- 教育的ニーズを学校運営に反映させている学校では、保護者の学校への「苦情」が「意見や提案、相談、協力」へ変化している。
- 学校だけが子どもを育てるのではなく、学校・家庭・地域が連携して地域ぐるみで子どもを育てることを通して、活動に携わる地域の大人も成長し、保護者も成長できる。



第 2 部 グループ別情報交換

- 小学校と中学校の取組の特性に応じた話し合いができるよう組み合わせたグループで、学校運営への参画における現状と課題、各協議会で工夫していることについて、それぞれ意見交換・情報共有を行いました。グループ協議の中での主な意見を紹介します。

○協議会会議での意見交換について

(現状)・協議会の会議への出席率が低く意見の表明も低調であり、会議が形骸化している。

- ・会議内容が学校からのお知らせや報告に留まっており、意見交換は行われていない。
- ・中学校区協議会では、小学校区ごとに地域代表を集めているため、組織規模が大きく、議論の質が低くなっている。

(工夫)・会議開催時間について、多くの委員が集まりやすい時間帯を毎年確認している。

- ・協議会委員が会議に積極的に出席し発言できるよう、委員構成について当事者意識を持つ委員に見直しを図る必要がある。
- ・学校は議論してもらいたい課題を明確に示す一方、地域住民や保護者は地域の子どもの育ちに対する意見を表明し、思いを共有できるよう会議の進行を行っている。
- ・学校運営に対して責任ある意見をもらうためには、「開かれた学校」を実現し学校と家庭・地域の信頼関係を深めることが不可欠であり、そのために校長と協議会会長のホットラインで日常的な情報共有と連絡調整を図っている。



○学校マネジメントシステムについて

(現状)・地域住民アンケートについて、学校や児童生徒の理解が十分でないまま回答している。

- ・アンケート結果を受けて学校評価を実施しているが、評価結果が反映されていない。

(工夫)・オープンスクールやふれあい給食を積極的に開催し、地域住民の理解を深める機会を設けている。また、頻繁に来校する学校支援ボランティアにも回答をお願いしている。

- ・会議開催時間について、学校に児童生徒や教職員が滞在している昼間や土曜授業日に設定し、学校の様子を生で感じてもらえる工夫をしている。
- ・評価結果を受けて、学校が改善している事項を協議会会議の中で紹介している。また、改善を学校にだけ任せるとはせず、協議会が対応できる項目を協議し、実践している。

2 「宮リーダー研修」の報告について

- ・宇都宮市教育センターが主催する標記の研修会にて、学校教職員（教務主任）を対象に、魅力ある学校づくり地域協議会をテーマとした研修が行われましたので、その概要をお知らせします。

講師 学校教育課 指導グループ 指導主事 金田操

○協議会の活性化は、教育委員会重点事業とされている。

○協議会の活動の意義は、地域の子どもの育ちについ

て学校・家庭・地域が連携して各々の役割を果たすことにあり、学校は協議会を活用して「地域と共にある学校」を実現することが求められている。

○協議会を活性化するためには、学校・家庭・地域が一体となって、地域の将来を担う心豊かでたくましい子どもの育ちについて話し合い、思いを共有し、実践することが重要である。



3 お知らせ

○次号では、特色ある活動や先進的な取組を実施している協議会を紹介します。こちらから取材のお願いをすることがありますが、その際にはご協力をお願いいたします。また、「是非、うちの協議会を紹介してほしい」という皆様からの情報もお待ちしております。（連絡先：生涯学習課（632-2674）まで）